

科学技術部会 各位

(公財) 協和協会
時代を刷新する会

両団体会長代行 岸 信夫 衆議院議員
科学技術部会長 中島 稔
両団体 専務理事 清原淳平

文部科学省研究振興局の解説に御参加を!

さて、当団体は、遠く昭和の時代、当団体を創立した岸信介元総理の「政党・派閥・利害・打算の次元を越えて、真に国家的課題を検討すべし」中でも「資源のない日本は、科学技術立国しか活きる途はない」との方針に従い、以来40年にわたり、活動してきております。

そこで当団体内部には、科学技術部会(新エネルギー委員会、環境技術委員会、発明検討委員会)を置き、毎月、科学技術に関する学者・専門家をお招きし、研究会を開いてきておりますが、近年特に「このままでは日本の科学技術立国は果して大丈夫なのか」と憂えておりました。

そうした折、文部科学省の研究振興局・振興企画課が、やはり事態を憂えられ、研究の「人材」「資金」「環境」の改革を「大学改革」と一体的に展開する『研究力向上改革2019』なる冊子を作られたことを知り、ぜひその御解説を、とお願いに出たところ、お忙しい中、下記の日時に、御解説いただくことになりました。奮っての御参加、お待ち申し上げます。

記

日 時 令和元年6月19日(水) 午後1時半～午後4時 (午後1時より入館可)
場 所 参議院議員会館 1階 102会議室 (千代田区永田町2-1-1)
議 題 『研究力向上改革2019』の解説

—— わが国の研究力の国際的地位をV字回復させるために! ——

購 師 文部科学省・研究振興局 原克彦振興企画課長

◇ 国会議事堂前駅(丸の内線・千代田線)①番出口より5分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車2分。当日、午後1時より、議員会館入口にて通行証を差し上げます。開始後は受付に「102会議室」とお伝え下されば、お迎えに参ります。

FAX 返信用

参加費として、金1000円をいただきます。

来る 6月19日(水) 午後1時半～同4時の科学技術部会 (午後1時入館可)

当方のFAX 03-3507-8587

A、出席する B、欠席する (いずれかに○印)

御芳名 _____

貴方様のFAX _____

国会のテロ対策のため、警備からの要請により、原則として会員(及び議員・秘書)非会員で御参加希望の方は、2日前までに履歴書を御送付下さい(非会員は2千円)